

DOJIN
R18
成人向け



ギョー
チャルズ
いけない!
ちゅりん





高い時給にひかれ
制服姿で家事をする
バイトを始めたギャル子だが
派遣された社長宅で
高価な美術品を壊してしま
いで支払うよう要求される

家族や友達に
心配をかけないため
絶対に秘密にするという
条件で承諾したギャル子だが：

ほ、ほんとにキスと：
し、しよ：処女だけは
奪わないんですね？

ああ、約束しよう

君が自分から
望まない限りはね

望む訳無いし！！

それにしても
見事なおっぱいだ
形も乳首の色も
素晴らしい

陥没乳首なのが
またソソられるね♡

…！！

中年オヤジの厚ぼったい唇がまだ誰も触れた事がないギヤル子の陥没乳首を舐め回し熱い唾液が染み渡っていく

ほら乳首吸いだしてあげるよ♡

ちゅぽっ

だ、だめえ... おっぱいは... 赤ちゃんの... なのにい...

ソワリとした嫌悪感に鳥肌が立つが同時に経験した事の無い快感が背骨を伝いギヤル子の脳を混乱させる

悔しい... こんな奴に... いいように...

でも体は汚されても心は絶対...

おおっってきた勃起してきた仮性陥没だな

良かったなギヤル子ちゃん赤ちゃんにおっぱい飲ませられるよ♡

その感覚に言いたい恐怖を感じたいギヤル子は抵抗せず思わぬ抵抗

もう片方の乳首は見ただ目からは信じられない繊細な動きをする太い指に愛撫され

やっ! やだもうっ

そんなに胸ばかりいじらないでえ

おお、これは悪かった

疼いてる可愛らしいオマンコも気持ちよくしてあげんと

...!? ちっ違う!! そういう意味じゃ...

むにゅ

むにゅ

ぐわ

ぐわ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

こーっ

こーっ

ちやんと自分で
太ももを押さえて
股間を見せる事を
強要されるギャル子

恥ずかしさに必死で
拒否するギャル子だが
「やっぱりギャルは
約束も守れないのかね」
つという言葉に意地を張る

こ、こんな
格好：
恥ずかしい

や、やめて：
見ないで！

お尻の穴も
ヒクヒク
蠢いてるな

開いたり
閉じたり
呼吸して
いる
みたいだよ

自分で見た事
無いだろう？
ピンク色で
とってもキレイな
ケツ穴だよ♡

いやいや、信じるよ
おじさんは商売柄
嘘を見抜くのが
得意でね

まったく大変な
掘り出し物だわい

うれしいねえ：親御さんが
おむつを換えて以来
初めてギャル子ちゃんの
おまんこに触れるのが
おじさんなんだからね

すっかり大人の
ギャル子ちゃんの
おまんこを：

経験豊富な
中年オヤジの
ねちっこい愛撫と
テクニクは
激しい嫌悪感とは
裏腹にギャル子の
体をトロかせていく

なにこれ

なに…？

はあ

もうぐっしより
濡れているな
素晴らしい感度だ

こんなにイヤらしく
最高のボディのギャルが
処女でキスもまだとは
全く驚きだよ

う、嘘じゃないし：
ほんと…だも…ん

ヌメツとした
熱いのが：おまた
這いずりまわって：

い、嫌…あ

やあ…あそこ…
広げられてる…

ふっ

ふっ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

生まれて初めて絶頂に達しグツタリとして意識もうろうのギャル子の耳元でオヤジが囁く

クラスメートの男子はきつと毎晩君の体を妄想しながらオナニーしてるぞ

オナニー

はっ

はっ

え...？

ギャル子
ギャル子に
おまんこ

その言葉は催眠のようにギャル子の心に染み渡りクラスの男子に輪姦される自分のイメージが鮮明に脳裏に浮かんでくる

ほら想像してご覧いつも仲良く話してる男友達が家に帰ると毎晩君の名前を呼びながら必死でチンポをしごいて

ギャル子
飲んで

妄想のギャル子ちゃんのおまんこや口や顔に精液ぶっかけまくってるんだよ

おまんこ

そのイメージに溺れながらギャル子はまた何度も達してしまう

い...いや
嫌あ...

なにこれ...
こんなの...
嫌だ...よお...

マニアックな少年ならお尻の穴にチンポ突っ込んでるかもねえ

学校に行ったら
思い出してみるんだ

妄想の君は毎晩精液まみれに
なってるんだよ

おまんこ
ギャル子
まんこ

おまんこ

ギャル子に
種付け
してる

何食わない顔の男子達はみんなギャル子ちゃんを犯したくて犯したくてしょうがないんだよ

おまんこ

ギャル子ちゃん最近どうしたのかな

様子おかしいし、すぐ帰っちゃおう...

なあ：ギャル子最近すげえエロくねえ？

いや今までもエロかったけどなんかこう...

分かる...

やっぱりやりまくり...

くそう誰だ

オヤジの調教は毎日のように続きギャル子とオタ子達は疎遠になっていった

男でも出来たんでしょ

女の友情なんてはかないものね

ごめんオタ子、お嬢...

クラスメートの男子達もまたギャル子の変化を感じ取り噂しあい男の影に嫉妬する

ギャル子はそんな男子達が自分をオナベツトにしている想像を脳裏から消し去る事が出来ない

私：まだ処女だもん

まだ：汚れてなんて...

キスだってしてないもん

ちゅぽん

ちゅぽん

ちゅぽん

ちゅぽん

ちゅぽん

口より先にオチンチンにキスしちゃったねえ

：ああゴメンゴメンうんキスじゃないキスじゃないよ

棒アイスみたいにおチンチン啜えてるだけだからな♡

嫌だ...

違う：そんな誤解しないで！

もん

もん



熱い！

お尻
熱いよお

ムズムズ
するう

やっやあ：お尻
いじらないで：
舐めないで：え

汚い：
汚いから：あ

そんな？
そうかね？

とってもキレイな
ピンク色でヌラヌラ
テクテク：こんな
愛らしいケツ穴
初めて見たよ

しかしギャル子の体は
すつかり開発されて
抵抗する気力も失われ
言葉で拒否しながらも
新しい快楽を心待ちに
するようになっていった

や：
恥ずかし：
恥ずかし：
い

：気持ち
い：
い：



オヤジはぐつたりと
うつ伏せになった
ギャル子に覆い被さると
その赤黒い陰茎を
アナルにめり込ませていく

え！？

嘘！！

嘘つき！！

せ、セックスは：
しないって：！！

排泄口にちんぽを挿入される
その嫌悪感と背徳感、
必死で叫ぶ罵りの言葉は
ギャル子にとってすでに
快楽の一部でしかなかった

アナルセックスは
処女喪失には
ならないさ

フェラチオが
キスじゃないのと
同じだよ♡

やああああ！！

いや！！

いやあ！！

ひゃるっ!!
ひゃるるっ!!

そして直腸から
脳まで真っ白に
精液が染み渡るような
感覚にギヤル子の中で
何かが壊れてしまう

はいやあ:
精液:流し
こまれている

う〇ちするところ
なのにな

精液:
あったかい

おかしく
なるう:

こんなの
ダメ!!

おかしく:
なっぴやうう:

はあ
はあ

気が:遠く:
え?
なんで

え?
なんで

はあ
はあ

わ、わたし:

私:キスしてる?

え
あれ?
あれれ?
なん:て?

キスして:
そして:

はあ
あ

ふえっ

はあ
はあ

はあ
はあ

はあ

セックス：
してるの？

え？
あれ？

なん・で・え？

ら、らめ・え!!

何がだい？

はっ

き・キス・
せつく・すう
だ、ダメらつてえ♡

はっ

はっ

はっ

らめ・つてえ・♡

はっ

はっ

おいおい
ギヤル子ちゃん
おじさんの彼女に
なるって言ったじゃ
ないか

恋人同士なら
セックスして
当たり前だろ？

ふえっ？

言った：
言ったっけ：？

犯され喘ぎ戸惑う
ギヤル子の脳裏に
ぼんやりと記憶が
よみがえる

快楽に負け
意識朦朧のまま
自ら股を開いて
オヤジにねだる
自分の姿

恋人なら：
キスもセックスも
いくらでもして
いいんだからあ

ねえ
ちようだい：

以前なら聞くだけで
真っ赤になっただけで
卑猥な言葉を連呼する
変わり果てた自分の姿

チュウして♡

ねえ
おじさま・

おじ様が
ギヤル子の
恋人になってえ

ちゃんほ
欲しい♡

ちゃんほ♡

おまんこ

おまんこ♡

せーえき
注ぎ込んで・え♡

おまんこにも
おじ様ちゃんほ
ぶっ刺してよお♡

ちようだい

ちゃんほ
ちようだい♡

ば

あ♡

しかしそれを
思い出した
ギャル子は
シヨックより
安らぎを感じた

はっ
ああ：
なあんだ

私：初めては
全部恋人に
捧げてたんだ♡

じゃあ：
何も問題
ないじゃん♡

好き♡

そのギャル子の
様子に満足した
オヤジは優しく囁く

「恋人になったんだから
もう弁償はしなくて良いよ
おじさんお金持ちだから
服でもバッグでも
なんでも買ってあげよう」

おじさま
好き♡

「美味しいディナーや
旅行にも連れて行って
あげような」
「う、嬉しいけど…
そんなんじゃないし！
わたしおじさんの
チンポが好きなの」

「おじさんに
エッチしてもらえらるなら
他に何もいらぬよお」
「ああ、良い子だな
ギャル子ちゃんは
本当にいい子だ
おじさんも
こんな良い子が
恋人になって
とつても幸せだよ♡」

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

すっかりオヤジに
調教されたギャル子は
毎日奉仕するのが
日課になっていた

生まれて初めての
『彼氏』が自分の体で
気持よくなってくれる
のが嬉しくてたまらない

っん♡

おじさま♡

おじさまあ

ねえ気持ちいい？
あたしのおっぱい
気持ちいい？

ああ：
ギャル子ちゃんの
おっぱいは最高だよ♡

僕の知ってる中でも
一、二を争う見事な
おっぱいだわい

でも一番とは
言ってくれないんだ
：正直だなあ

他の女の影に
ちよつと嫉妬しながら
パイズリしたり
体中舐めまわしたり
ローションプレイしたりと
オヤジの気を引くのに
夢中なギャル子

おいおい
年寄りをそう
苛めんでくれよ

まだ男を焦らして
独占欲を駆り立てる
ような手練手管は
覚えておらず、ただただ
一生懸命に奉仕する

何回射精しても
ガチガチおちんぼの
人を年寄りなんて
言いませくん♡

喜んでくれるなら
なんだって
してあげたいと
心の底から思う

はっ

『ああ、あたしって尽くすタイプで
：年上好みだったんだあ♡』
知らなかった自分の側面に気づき、
ギャル子は心の中で満足気に呟いた

はっ

えへへ：
ほんとにい？
：ひゃん!!

あははっ
いっばい射精た♡
おじさまミルク
たくっぶり射精た♡

うふっ♡
嘘じゃない
みたいだね♪

気持ちよかったよ
ギャル子ちゃん

どんどんエッチが
うまくなっていくな

そして終わった後に
オヤジが優しく頭をなでて
褒めてくれるのがうれしい

なで
なで

えへへ♡

くちゅ

しゅ

さらにオヤジが経営する
会社で開発中という
媚薬ローションを全身に塗られ
穴という穴から注ぎ込まれ
脳がトロトロに蕩けてしまう

ダメ：
こんなの：
ダメ：え

はっ

おじひやま
助け：て：

ぬちやっ

ぬちやっ

あい：
おじ様の：

あい：
ふあ：
うれひい：

気持ちいい：♡

ぬちやっ

構わず身を委ねなさい
僕はギャル子ちゃんのが
気持よくなつてくれるのが
一番嬉しいんだから

やらああつ：

ぬちやっ

これが僕の
愛の形だよ

あいの：
かた：ち？

その白々しい言葉は
媚薬漬けにされ
全身を愛撫されながら
犯されるギャル子の
精神に染み渡っていく

気持ちいい
よ：お：

いっちやうう：

ぬちやっ

気持ちいい♡

おじ様
気持ちいい
よお♡

一度受け入れ
絶頂に達した
ギャル子は
完全にリミットが
外れたただただ
快樂だけを求める

いい♡

はっ♡

はっ♡

これいい♡

気持ち
ひいいいい♡

はっ♡

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

完全に快樂の
虜になったギャル子は
やがて腹ポテになる

クラスメイトがざわつく中
すっかり太ったから
ダイエツトしなきゃと
あつけらかなとして

犯されながら
そんな学校の様子を
オヤジに話すギャル子

ちゅぽ♡

それで仲の良い
友達も先生達もお
腫れ物に触るよう
に接してくるの

心配するオタ子や
お嬢も軽くなされる

『あ、蹴った なんちゃって♪』
っと軽くギャグをかますが、
誰一人笑えない

もう少ししたら
休学するしかな
ないかなあ

なに、ギャル子ちゃんは
なんにも心配せんでよいよ

その時は全部
儂が面倒みるよ

ちゅぽ♡

お姉ちゃんと一緒に♥

横には、同じく
腹ポテになつた
ギヤル子姉がいた

ギヤル子姉もお腹が
目立ってきた事で
もしやと思つていたら、
実は姉妹別口で
調教されていたと知る

姉の方はギヤル子が調教
されていた事を最初から
知つていた：と言うより、
オヤジの命令でギヤル子に
バイト先を紹介したのが
姉だった



もう、お姉ちゃんも
おじ様もほんとに
酷いんだから

許せない
んだから！

あたしをこんな
淫乱に：エッチの
處にしちゃうなんて

あはっ♡

怒りながら
ちんぼしやる
姿っておかしい♡

ふっ

オヤジや姉に憎まれ口を
叩きながらも奉仕は
止まらないギャル子

しよ、
しようが
ないもん

お姉ちゃんより
私の方がおじさま
気持よく出来るもん

お姉ちゃんになんか
負けないんだから！

あら？

言うように
なったわね♡

ちよつと前まで
キスって言葉だけで
真っ赤になつた
初心なあんたが♡

も、もう
違うもん！

あたしは大人で：
それでお母さんに
なるんだから！

ふふっ
そうね♡



ひびく

陥没乳首も
すっかり
飛び出して：

こんなにな
たろつぶり
ミルク出る
んだから

なに、僕にはもう
愛人も子供も
たくさんいるからな

二人ぐらい
増えても
何の問題もない

姉妹揃って
養ってあげるとも

姉妹揃ってオヤジや
部下達に犯されまくり
精液の海で溺れる

たぶん

たぶん

そうそう、
ちようど年頃の息子も
いるから今度童貞を
奪ってからおうかな

オヤジの言葉も
今の姉妹には
すんなりと
受け入れられた



それから
ギャル子姉妹の
淫乱っぷりは
ますます拍車
が掛かってい

昼も夜も一日中
ちんぽをむしやぶり
飽くことを知らない
姉妹を見ながら、
オヤジは冷めた声で呟く

『ふむ：
媚薬の効果は
ここまで強力じゃ
無いはずだが：
やはり生まれた
淫乱姉妹だった
か』

『まあ一度飼った
雌豚は最後まで
責任見てやらんとな』

そんな侮蔑の
混じった言葉も
もう二人の耳には
届いていない



そして犯されながら撮影され
お腹の赤ん坊にコメントするよう
求められるギャル子姉妹

はーい坊や達
見てますか
ママですよ♡

はっ

今パパ達といっぱい
エッチしてとっっても
幸せな気分です♡

いやらしい精液の
匂いが体中に
染み付いてまーす

はっ

お尻にもおまんこにも
お尻にもギンギンのおチンポ
突っ込んでもらって
犯してもらいました♡

あっそうそう、
ママ達のおつきな
おっぱいでおチンポ
パイズリしてあげると
面白いくらいビュビュって
射精して面白いです♡

たろん

お腹のあなた達にも
たっぷり
かけてもらったから
ママ達と一緒に
エッチ大好きっ子に
なると思うな

ママ達のミルクも
パパ達が先にゴクゴク
美味しそうに飲んでます

でもいくらでも
吹き出すから
安心してね♡

おん

おん

弟や妹もすぐに作ってあげるからね

成長したらみんなと一緒にエッチ楽しみましようね♡

『そういうえばオタ子とお嬢どうしてるかなあ…』

パパとママ達が手取り足取り性教育してあげる

可愛らしいおチンポの皮優しく剥いてチロチロ舐めてあげるから初めての精液ママのお口に射精してね♡

コメントしながらギヤル子は久しぶりに二人の事を思い出していた

つるつるのおまんこパパに破ってもらおう時ママが優しく愛撫して痛くないようにしてあげる♡

『そうだ、オタ子とお嬢もおじ様に調教してもらえばいいんだ♡』

『友達は大事にしなくちやね♡』

とろっても楽しみです♡

だから早く出てきてね♪

ギヤル子ママでした♡

ほっ

ほっ

ひゅっ

ひゅっ

ほっ

ひゅっ

ひゅっ



誌名/ いけない！ギャル子ちゃん

発行元/ スタジオ・ワラビー

絵師/ はるほんや

発行日/ 2016年03月13日

印刷・製本/ PICO

連絡先/ <http://studiowallaby.blog55.fc2.com/>

<<注意事項>>

- 本誌は成年向けです。未成年者の閲覧・購読・譲渡を禁止します。
- 発行元の許可なく本誌の一部、または全部の複製・複写・転載・翻訳・データ化の一切を禁止します。
- また、成人でも影響を受けやすい性格の方は閲覧をご遠慮ください。



スタジオ・ワラビー
For Adults Only